

1. 令和3年度 事業報告について

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

日本旅館協会は、旅館ホテル業の健全な発展を図り、もって観光立国の実現、地域経済の発展、国民の健康増進に寄与することを目的としており、課題に対処するため各種委員会を設置し、会員がメリットを享受できるよう検討を進めた。

また、新型コロナウイルス対策本部を設置し、会員に向け必要な情報提供を行った。

1. 会議

(1) 総会

令和3年度 通常総会

日 時：令和3年6月17日（木）
場 所：ホテル インターコンチネンタル 東京ベイ
議 事：第1号議案 令和2年度 事業報告及び決算報告について
第2号議案 令和3年度 事業計画（案）及び予算（案）について
第3号議案 理事の選任について
第4号議案 支部連合会からの提出議題について

(2) 理事会

第1回 理事会

日 時：令和3年6月17日（木）
場 所：ホテル インターコンチネンタル 東京ベイ
議 事：第1号議案 総会提出議案について
第2号議案 定期再選考について
第3号議案 日本旅館協会 顧問の委嘱について
第4号議案 令和2年度支部連合会 本部提出議題について

第2回 理事会

日 時：令和3年6月17日（木）
場 所：ホテル インターコンチネンタル 東京ベイ
議 事：第1号議案 常務理事の選任について

第3回 理事会

日 時：令和4年3月25日（金）
場 所：都道府県会館

- 議 事：第1号議案 次期日本旅館協会 会長の推薦について
第2号議案 令和4年度 事業計画（案）及び予算（案）について
第3号議案 本部役員選任規程の改正について
第4号議案 日本旅館協会 顧問の委嘱について

(3) 正副会長会

第1回 正副会長会

- 日 時：令和3年4月26日（月）
場 所：都道府県会館
議 事：第1号議案 令和2年度決算について
第2号議案 令和3年度 事業計画（案）及び予算（案）について
第3号議案 指定代理者の選任について
第4号議案 長期休業に伴う会費の免除申請について
第5号議案 令和4年度の本部総会 開催日について

第2回 正副会長会

- 日 時：令和3年6月17日（木）
場 所：ホテル インターコンチネンタル 東京ベイ
議 事：第1号議案 総会提出議案について
第2号議案 定期再選考について
第3号議案 日本旅館協会 顧問の候補者について
第4号議案 令和2年度支部連合会 本部提出議題について
第5号議案 指定代理者の選任及び変更について
第6号議案 令和3年度事務局会議の開催について

第3回 正副会長会

- 日 時：令和3年7月15日（木）
場 所：国会議事堂内
議 事：観光庁長官との意見交換会

第4回 正副会長会

- 日 時：令和3年9月9日（木）
場 所：日本旅館協会 本部事務局
議 事：第1号議案 令和4年度税制改正要望について
第2号議案 支部連合会提出議題の対応について
第3号議案 オフィシャルバイヤー事前アポイント商談会参加について

第5回 正副会長会

- 日 時：令和3年11月26日（金）
場 所：日本旅館協会 本部事務局
議 事：第1号議案 指定代理者の選任について
第2号議案 災害見舞金の申請について
第3号議案 下関市立大学附属リカレント教育センターとの協働事業について

第6回 正副会長会

- 日 時：令和4年2月3日（木）
場 所：日本旅館協会 本部事務局
議 事：第1号議案 令和4年度 事業計画（案）及び予算（案）について
第2号議案 本部役員選任規程の改正について
第3号議案 令和3年度 支部連合会への配賦について
第4号議案 法律顧問契約の解除について
第5号議案 災害見舞金の申請について
第6号議案 政経懇話会のパーティー券の購入について
第7号議案 協賛事業者の新規加入について
第8号議案 指定代理者の選任について
第9号議案 公明党からの参議院議員通常選挙の推薦依頼について
第10号議案 会員へのコンプライアンス研修の実施について
第11号議案 総会における支部連合会からの提出議題について

第7回 正副会長会

- 日 時：令和4年3月25日（金）
場 所：日本旅館協会 本部事務局
議 事：第1号議案 第3回理事会提出資料について
第2号議案 参議院議員通常選挙における推薦（自由民主党）について
第3号議案 本部提出議題について
第4号議案 長期休業に伴う会費の免除申請について
第5号議案 令和5年度の本部総会 開催日について
第6号議案 協賛事業者の新規加入について

2. 委員会の開催

(1) 政策委員会

令和3年度は委員会を4回開催した。

○第1回 令和3年5月21日（金）

- ・令和3年6月1日からのHACCP実施義務化の期日が迫っていることを受け、福島県が無料アプリ「ふくしまHACCP」を開発した。福島県以外の事業者も利用でき、宿泊業に特化したカスタマイズも可能となった。今後、福島県に要望を出すこととした。

○第2回 令和3年6月8日（火）

- ・「ふくしまHACCP」アプリについて、実際に委員が利用し、カスタマイズすべき項目を精査した。
- ・「ふくしまHACCP」アプリの変更依頼に関する資料を作成し、全旅連青年部 政策委員会 委員長経由で福島県に渡すこととなった。
- ・新型コロナウイルス感染症におけるワクチンの職域接種の取り組みについて、旅館ホテルを職域接種会場として提供する場合もあり、スムーズに開催できるよう情報共有した。

○第3回 令和3年12月21日（火）

- ・「アフターコロナ時代における地域活性化と観光産業に関する検討会」には、浜野会長が委員として参加している。地域活性化についてどういった課題があるのか、実行可能な課題とは何かなど、委員会の意見をまとめ浜野会長に進言することになった。
- ・観光庁の補助金制度について、詳細が公表される時期に観光庁観光産業課との意見交換を行うことになった。
- ・会員情報の統一化を図るため、会員調書の再取得を検討している。効率的に情報を取得するために、協会データベースのシステム改修が必要であるため、業者との打ち合わせを開始した。

○第4回 令和4年2月7日（月）

- ・観光庁観光産業課と「地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化」事業について意見交換を行った。
- ・「アフターコロナ時代における地域活性化と観光産業に関する検討会」において、浜野会長に進言を行った内容について報告した。
- ・令和4年4月1日より一部の事業者で対象となる「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」について、アメニティを有料化する施設がある。次回の委員会で取り組み内容などを報告することにした。

(2) 労務・生産性向上委員会

令和3年度は委員会を5回開催した。

○第1回 令和3年4月8日（木）

- ・令和3年度の委員会事業に関して、令和2年度の引継ぎと新たな取り組みについて検討した。新規事業として、資格制度や基金制度の創設などが挙げられた。
- ・山口県の下関市立大学で行っている、宿泊施設や旅館業の学問化に関する研究の進捗状況について共有した。

○第2回 令和3年7月12日（月）

- ・公益社団法人国際観光施設協会 エコ・小委員会を交え、宿泊施設のCO²削減および地域観光のための環境保全について意見交換を行った。
- ・「宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン」に記載された対策を1年間実施してきた上で、現在の対応状況や改善案について意見交換を行った。
- ・児童養護施設を退所する若い世代への支援と宿泊業の人材育成を同時に叶える方法について検討を行った。

○第3回 令和3年10月19日（火）

- ・第50回 国際ホテル・レストラン・ショーにおいて、主催者セミナーの企画運営を行うこととなり、セミナーテーマを「SDGs」として、企画内容の検討および意見交換を行った。
- ・株式会社リクルートよりAIを活用した新しいレベニューマネジメントシステムについて紹介を受け、意見交換を行った。

○第4回 令和3年12月16日（木）

- ・下関市立大学リカレント教育センターとの協働が決まり、令和4年4月より開講された「旅館マネジメント専門家養成コース」のカリキュラムや講師の派遣について意見交換を行った。
- ・グーグル合同会社が観光業向けに新規開発中のコンテンツ「Grow with Google」についての説明を受け、宿泊業からの要望や意見を伝えた。
- ・第50回 国際ホテル・レストラン・ショー 主催者セミナーに向けて、会員施設の経営者・従業員、また就職希望者と宿泊客に対し、「SDGs」についてのアンケート調査を行うことが決まり、アンケート項目の精査を行った。

○第5回 令和4年1月25日（火）

- ・第50回 国際ホテル・レストラン・ショー 主催者セミナー「旅館の持続化計画」について、講師の早稲田大学法学部 森本 英香教授を交えて最終確認を行った。セミナー内で発表する、SDGsについてのアンケート調査の結果を分析した。

(3) EC戦略・キャッシュレス委員会

令和3年度は委員会を7回開催した。

○第1回 令和3年4月21日（水）

- ・GoToトラベル事業の年末キャンセル補填の支払い状況が報告された。
- ・STAYNAVIのアプリケーションテストに関する情報交換を行った。
- ・県民割や新型コロナウイルス感染症に関して、全旅連青年部と意見交換を行った。

○第2回 令和3年6月4日（金）

- ・STAYNAVIのアプリケーションテストに関するアップデートの現状報告を行った。PMSやサイトコントローラー上で起こる問題点、現場からの懸念事項などに関する意見交換を行った。
- ・県民割や新型コロナウイルス感染症に関する状況および補助金制度などの情報交換を行った。

○第3回 令和3年7月9日（金）

- ・クレジットカードの手数料低減化の現状について報告を行った。
- ・PMSなどのシステムで使用するデータにおける統一フォーマットの作成を検討し、観光庁へ提出する資料作成を行うこととした。
- ・中小企業のエージェントに向けて、団体商品を販売するシステムの構築（在庫共有化）の意見を集約し、委員会事業として具体化していくこととなった。
- ・県民割や新型コロナウイルス感染症に関する状況および補助金制度などの情報交換を行った。

○第4回 令和4年9月7日（火）

- ・株式会社PayPayの担当者より、令和3年10月1日から発生している決済手数料に関する説明を受けた。株式会社一休との意見交換を実施した。
- ・クレジットカードの手数料低減化のシステムやスキームの構築、各所との調整状況の報告を行い、問題点などの意見交換を行った。
- ・全旅連青年部を交え、観光庁観光産業課長と意見交換を行った。

○第5回 令和3年10月29日（金）

- ・クレジットカードの手数料低減化について、今後のスケジュールとスキーム等の説明を受けた。
- ・在庫共有化の検討について、観光庁と意見交換を行った。旅行代理店と各施設の間にある慣習を打破した上で関係の再構築を目指し、システム面でも、オンライン上での共有在庫化を実現させることが必要であると報告された。

○第6回 令和3年12月20日（月）

- ・クレジットカードの手数料低減化について試験運用状況を確認した。システム上でPMSと連携させていなくても、OCRの活用によりデータの読み取りが可能になるなど、現状について報告を受けた。
- ・在庫共有化のシステムの検討および意見交換を行った。

○第7回 令和4年1月19日（水）

- ・クレジットカードの手数料低減化に関する説明動画を確認し、内容の問題点を洗い出した。会報誌「日本の宿」へチラシの同封を決定した。

- ・中小企業のリアルエージェントに向けた在庫の共有化に関するシステム構築の状況報告を行った。今後は一般社団法人全国旅行業協会などと交渉を行い、グループブッキングの販売などを行えるよう検討を進めることとなった。

3. 支部連合会ごとに連合会長の判断でテーマを決めセミナーを企画した。
セミナーの開催実績は下記のとおり。

(1) 北海道支部連合会

令和3年12月13日(月) 北海道札幌市

- ・アフターコロナの観光戦略(LGBTQセミナー)

令和4年3月15日(火) 北海道函館市

- ・アフターコロナの観光戦略(LGBTQセミナー)

(2) 東北支部連合会

令和3年11月8日(月) 宮城県仙台市

- ・消費者に刺さるコロナ禍のネット戦略

令和3年11月9日(火) 岩手県盛岡市

- ・消費者に刺さるコロナ禍のネット戦略

(3) 北陸信越支部連合会

令和3年12月8日(水) 長野県長野市(オンラインセミナー)

- ・アフターコロナを見据えた事業戦略(人手不足対策とIT活用による生産性向上)

令和3年12月8日(水) 石川県金沢市

- ・パンデミック後の収益力向上と衛生管理セミナー
- ・働き方改革について
- ・パンデミック後のSNS活用で収益力を上げよう!
- ・感染症及び食中毒の予防について

令和4年3月9日(水) 新潟県新潟市

- ・外国人受け入れについて
- ・登録支援機関の役割などについて

(4) 関西支部連合会

令和3年9月29日(水) 大阪府大阪市(オンライン同時開催)

- ・TikTokの活用
- ・アフターコロナだからこそ設備投資
- ・配膳ロボットを活用した接客の生産性向上
- ・旅館ピング

令和4年2月7日(月)～8日(火) 和歌山県西牟婁郡

- ・旅館業務の詰まりを見つける「ボトルネック」はどこで起こっている?

(TOC理論で生産性向上～業務の効率化を実現しよう！)

令和4年3月11日(金) 大阪府大阪市

- ・女性活躍推進法セミナー
- ・ワーク・ライフ・バランス

令和4年3月15日(火) 大阪府大阪市

- ・旅館業務の詰まりを見つける「ボトルネック」はどこで起こっている？

(TOC理論で生産性向上～業務の効率化を実現しよう！)

(5) 四国支部連合会

令和4年3月18日(金) 愛媛県松山市(オンライン同時開催)

- ・外国人労働に関する法律について

4. 営業状況等統計調査検討会

令和3年度は検討会を2回開催した。

○第1回 令和3年8月5日(木)

- ・調査スケジュールの確認とWEB回答画面の最終チェックを行った。

○第2回 令和3年11月18日(木)

- ・集計結果の報告と、会員からの意見をもとに次年度調査に向けた意見交換を行った。

5. 各種委員会、検討会等への参画

- (1) アフターコロナ時代における地域活性化と観光産業に関する検討会
- (2) 旅館業法の見直しに係る検討会
- (3) 観光立国推進協議会
- (4) ツーリズムEXPOジャパン組織委員会
- (5) 国際ホテル・レストラン・ショー企画委員会
- (6) 政府観光局との意見交換会
- (7) 日本の宿おもてなし検定委員会
- (8) 省エネルギー・新エネルギー分科会 省エネルギー小委員会
工場等判断基準ワーキンググループ
- (9) 国内観光促進委員会
- (10) 上質なインバウンド観光サービス創出に向けた観光戦略検討委員会
- (11) 多言語対応協議会

6. 機関誌「日本の宿」の発行

機関誌「日本の宿」を4回発行し、会員に対し情報提供を行った。

7. HOTERES JAPAN および FOOD EX JAPAN の共同開催

主催団体の一員として、令和4年2月15日（火）から18日（金）まで東京ビッグサイトで開催された第50回 国際ホテル・レストラン・ショーにおいて「旅館の持続化計画」について日本旅館協会主催のセミナーを開催した。

また第47回 FOOD EX JAPANが令和4年3月8日（火）から11日（金）まで幕張メッセで開催された。

8. 保険事業の実施

日本旅館協会では旅館賠償責任保険、食中毒休業補償保険（新型コロナウイルス感染症発症に伴う休業も補償）などを取り扱い、手数料収入により日本旅館協会の財政に寄与することとなった。

9. 国等への要望

自民党の「予算・税制等に関する政策懇談会」で業界としての要望を行うとともに、自民党「観光立国調査会」「観光産業振興議員連盟」などに出席し、宿泊業界の現状と課題解決に向けた方策について意見を述べた。

また、日本旅館協会顧問に就任していただいている国会議員を中心に要望活動を実施した。

10. 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス対策本部では、宿泊業界の現状を訴え、国会議員に陳情し要望活動を実施した。

さらなる金融支援やG o T oトラベル事業の必要性などについて、観光庁・財務省・金融庁・中小企業庁・政府系金融機関等と意見交換を重ねた。

「助成金などの支援制度対策」と「集客促進・消費促進」を主な活動とし、雇用調整助成金・持続化給付金・資本金劣後ローン・特別貸付の拡充・G o T oトラベル取消料対応費用の申請など、会員に有益な情報の発信を定期的に行った。